

## 宮古市再生可能エネルギービジョン(案)に対する意見募集(パブリック・コメント)の実施結果について

- 1 実施期間 令和2年7月15日から令和2年8月4日まで
- 2 提出方法 投函、持参、郵送、ファクス、電子メール
- 3 提出状況 ファクス1件、電子メール1件  
合計 2件
- 4 意見概要と意見に対する回答 以下のとおり

※ご意見は、意見の趣旨を損なわない程度に要約しました。

今回のビジョンとは直接関係の無いご意見につきましては、市の考え方は示していません。

※固有名詞などで個人名や企業名等が特定される記載や情報については、公表を差し控えています。

章・目次	件数	主な内容
第1章 ビジョン策定の背景・目的	—	
第2章 本市の概要	—	
第3章 本市のエネルギーの状況	—	
第4章 本市の目指す姿	—	
第5章 目標達成に向けた取り組み	—	
第6章 想定される事業	2件	間伐材利用、観光振興
第7章 進行管理	—	
合計	2件	

(1)

該当箇所	P 2 9 第6章 想定される事業 1 再生可能エネルギー事業の推進
意見概要	大きな初期費用を必要としない再生可能エネルギー事業として、「間伐材を利用した薪事業」を提案する。 この事業は、登録間伐メンバーが駅に薪を持ち込み、駅に集約した薪を販売する。又は車両に積み込んだ薪をホームで販売する。 各主体が“ついで”に薪を輸送するため、大きな対価が必要とされず、間伐に係る輸送コストを抑えることができると考えます。 薪の在庫がダブつく場合は、市内の銭湯へ割安で販売する。
意見に対する回答	計画的な間伐材の利用は、森林の適正な管理及び地域材の利用促進につながるものと認識しております。 また、再生可能な資源である間伐材は、発電又は熱利用における木質バイオマスエネルギーとして有効と考えます。 ご提案の内容については、今後の林業振興の取り組み及び策定予定の(仮称)環境エネルギー推進計画における具体的な取り組み検討の参考とさせていただきます。

(2)

該当箇所	P 2 9 第6章 想定される事業 1 再生可能エネルギー事業の推進
意見概要	太陽光熱エネルギーの提案です。例えば、ダム周りや空き地など、自然エネルギー地区を作る。夜にはライトアップし(期間限定で)、観光スポットの活用などを考えた太陽光パネルのデザインにし、枠を工夫する。従来の太陽光パネルを改良し、市のオリジナルデザインにする(県内企業にて)。 パネルの一玉に白金板を数枚重ね、中心にコールドタール(炭化水素が主成分)の粒子の芯を入れ、コマのような形にする。太陽光により回転し熱を作り保管室へ。流れた電力を第2工程ではパネルの一玉にプロペラを付け、コールドタール溶液で電力を倍増し保管する。
意見に対する回答	宮古市再生可能エネルギービジョンに掲げる基本目標の達成に向けた取り組みとして、再生可能エネルギーの種類ごとに施設導入の促進地域と規制地域などの区域を分割設定するゾーニングを実施することとしております。 地域の豊富な自然を生かした再生可能エネルギー施設等の活用は、観光振興の取り組みにも有効と考えます。 ご提案の内容については、今後、策定予定の(仮称)環境エネルギー推進計画における具体的な取り組み検討の参考とさせていただきます。